

MORE SUMMER, MORE MATERIAL SCIENCES

この編集後記を書いている時点で、集中豪雨が終わり梅雨明けかと思ったら、かっとした夏にならず、大阪では蒸し暑い天気が続いています。『早く夏になれえー』といたいところです。

本号では久しぶりに固体物質科学関係とくに隕石関連の記事がいくつかみえます。宇宙化学と実験鉱物学の分野から、博士号をとって研究職に就いてまもないという橋爪さんと今栄さんに、それぞれトピックスをお願いしました。また先ごろ亡くなられた山越先生の追悼の意もこめて、田澤さんには宇宙線関係のトピックスを書いていただくことにしました。山越先生の御冥福をお祈り申し上げます。

遊・星・人の記事でもまた惑星科学会の講演会でも、隕石などに直接関連した固体物質科学関係の記事や発表が、他の分野に比べると少ないようです。実際にモノを取り扱い（またこれに関連して実験をおこない）、モノを理解して、これらから情報を取り出しあるいは予言することの大切さはいうまでもありません。もっとこのような分野か

らの積極的なアプローチが、惑星科学自身にも重要だと思います。編集委員としての私の努力も必要ですが、関連分野の皆さん、よろしく願います。原稿の投稿だけでなく特集のアイデアなどもどしどしお寄せ下さい。

ところで、阪神大震災から早いものでおよそ半年がすぎました。私の家は伊丹で、被害はたいしたことなかったのですが、いやー怖かったです。『夜店で亀を買ってきたらその晩に死んでしまった、翌日文句をいいにいったらその亀はちょうど千年生きて昨日の晩が寿命だったといわれて帰った』という冗談があります。今回の地震はまさしく千年生きた亀を買ってきたようなもので、残念ながら亀の寿命を予知するのは天気予報のようにはいかなさうです。しかしものは考えようで、今阪神地区は新しく生まれ変わった亀さんみたいなもので、地震に関して日本では最も安全な所です。ただし復興はまだまだこれからだということは、皆さんお忘れなく。

(土山 明)

編集委員

村江 達士 [編集長] 佐々木 晶 [幹事]
 荒川 政彦 大谷 栄治 坂本 尚義 井田 茂 中川 義次 渡部 潤一 佐々木 進
 早川 雅彦 海老原 充 松島 弘一 小林 憲正 高木 靖彦 加藤 学 土山 明
 向井 正

1995年9月25日発行

日本惑星科学会誌 遊・星・人 第4巻 第2号

定 価 一部 1,750円 (送料含む)

編集人 村江達士 (日本惑星科学会編集専門委員会委員長)

〒812-81福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学理学部地球惑星科学科

印刷所 〒135 東京都江東区扇橋3-5-10 星光社

発行所 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学理学部地学内

日本惑星科学会 TEL 03-3720-9885 FAX 03-3727-4662

本誌に掲載された寄稿等の著作権は日本惑星科学会が所有しています。